

環境パフォーマンスデータ
第三者検証報告



BUREAU
VERITAS

2019年2月28日



ANA ホールディングス株式会社 御中

ビューローベリタスジャパン株式会社
システム認証事業本部

ビューローベリタスジャパン株式会社(以下、ビューローベリタス)は、ANA ホールディングス株式会社(以下、ANA ホールディングス)の責任において作成されたANA グループ企業情報ウェブサイトに掲載される環境関連データのうち、ANA ホールディングスから要請のあったものに対して第三者検証を実施した。検証の目的は、環境関連データの正確性を確認し、客観的証拠に基づき検証意見を表明することである。

1. 検証概要

2017年度(2017年4月1日から2018年3月31日)の事業活動に伴う環境負荷データ

| 検証対象 | 訪問サイト | 検証手続き |
|---|---|--|
| ANA グループ国内 190 拠点の事業活動に伴う、以下の環境関連データ <ul style="list-style-type: none"> エネルギー消費量(原油換算) エネルギー起源 CO₂ 排出量 自動車用燃料消費量(原油換算) 自動車用燃料の消費に伴うエネルギー起源 CO₂ 排出量 水資源の消費量(上水、中水) | <ul style="list-style-type: none"> ANA ホールディングス 本社 ANA エアフレームメンテナンスビル・立体駐車場 ANA エアポートサービス株式会社 本社 株式会社 ANA ケータリングサービス 羽田工場 | <ul style="list-style-type: none"> ANA ホールディングス及び訪問サイトによって策定された書類の確認 責任者・担当者へのインタビュー データの計測方法に関する現場査察 収集・報告されたデータと根拠資料との突合 |
| 全日本空輸株式会社、株式会社エアーアジア、ANA ウイングス株式会社による航空機燃料の消費に伴う、以下の環境関連データ <ul style="list-style-type: none"> エネルギー消費量(原油換算) エネルギー起源 CO₂ 排出量 航空機の LTO (Landing/Take Off) サイクルでの NOx 排出量 | <ul style="list-style-type: none"> ANA ホールディングス 本社 | <ul style="list-style-type: none"> ANA ホールディングス及び訪問サイトによって策定された書類の確認 責任者・担当者へのインタビュー 収集・報告されたデータと根拠資料との突合 |
| 国内 7 空港での機体への電力供給に伴う、以下の環境関連データ <ul style="list-style-type: none"> エネルギー消費量(原油換算) エネルギー起源 CO₂ 排出量 | | |
| GHG protocol Corporate Value Chain (Scope 3) Accounting and Reporting Standard に基づいて算定及び報告されたスコープ 3 排出量のうち、カテゴリ 6 と 7 の排出量。但し、算定範囲は ANA ホールディングスの決定に基づく。 | | |

この検証は、現時点での最良の事例に基づき、ビューローベリタスが定める非財務情報報告に対する第三者検証の手順とガイドラインを使用して実施された。ビューローベリタスは、本報告書に示された範囲に対して限定的保証を行うにあたり、国際保証業務基準 (ISAE) 3000 を参考にした。

2. 検証結果

上述した検証の方法及び活動によれば、

- ・検証において確認した情報が正確でない、及び対象期間における実績を適切に反映していないことを示す事項は発見されなかった。
- ・ANA ホールディングスは、検証対象範囲の定量的なデータについて、収集・集計・分析のための適切な仕組みを構築していると考えられる。

ビューローベリタスは、全社員の日常業務活動において高い水準が保たれることを目指すためのビジネス全般にわたる倫理規定を定め、特に利害の対立を避けることに配慮しています。ANA ホールディングスに対するビューローベリタスの活動は、サステナビリティ報告に対するものだけでなく、我々の検証業務がなんら利害の対立を引き起こすことはないと考えます。